

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320253	X-21-B-2-320253	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	3年
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	3年
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	3年
				【1－3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1－3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×
授業目的							
日本社会においてアジアの言語を学ぶ事は異文化を理解と多文化共生の理念を実現するための土台を作る事に繋がる。この授業ではより自然な韓国語の会話が出来るように多様な文型をを使って発話練習を主にする事によって日常の会話を身に付ける事ができる。							
各回の授業内容							
第1回 【授】 제 9 과 제주도애 가 봤어요?(1) 【前・後】 予習と復習に2時間： 文法項目の課題				第9回 【授】 제 11 과 어른들께서는 건강 식품을 좋아하시니까 인삼을 선물하세요. (1) 【前・後】 予習と復習に2時間： 文法項目の課題			
第2回 【授】 제 9 과 제주도애 가 봤어요?(2) 【前・後】 予習と復習に2時間： 文法項目の課題				第10回 【授】 제 11 과 어른들께서는 건강 식품을 좋아하시니까 인삼을 선물하세요. (2) 【前・後】 予習と復習に2時間： 文法項目の課題			
第3回 【授】 제 9 과 제주도애 가 봤어요?(3) 【前・後】 予習と復習に2時間： 長文を日本語に訳し、訳文を見ながら韓国語で話す				第11回 【授】 제 11 과 어른들께서는 건강 식품을 좋아하시니까 인삼을 선물하세요. (3) 【前・後】 復習に2時間：長文を日本語に訳し、訳文を見ながら韓国語で話す			
第4回 【授】 제 10 과 저희 아버지 생신입니다. (1) 【前・後】 予習と復習に2時間： 文法項目の課題				第12回 【授】 口頭テスト(1) 【前・後】 復習：2時間以上。決まったテーマで会話文を作成し、暗記。ペアで演じるテスト			
第5回 【授】 제 10 과 저희 아버지 생신입니다. (2) 【前・後】 予習と復習に2時間： 文法項目の課題				第13回 【授】 口頭テスト(2) 【前・後】 復習に2時間以上：決まったテーマで会話文を作成し、暗記。ペアで演じるテスト			
第6回 【授】 제 10 과 저희 아버지 생신입니다. (3) 【前・後】 予習と復習に2時間： 長文を日本語に訳し、訳文を見ながら韓国語で話す				第14回 【授】 テキストの副教材(ドリル)を使った復習(1) 【前・後】 予習と復習に2時間。答え合わせ、誤答をチェック			
第7回 【授】 韓国の映画鑑賞(1) 【前・後】 復習に2時間： 映画の背景について調べて、その内容を韓国語で書く。				第15回 【授】 テキストの副教材(ドリル)を使った復習(2) 【前・後】 予習とに2時間： 予習と復習に2時間。答え合わせ、誤答をチェック			
第8回 【授】 韓国の映画鑑賞(2) 【前・後】 復習に2時間： 映画の感想文を韓国語で書く。				第16回 【授】 期末筆記試験 【前・後】 予習と復習に2時間： 今学期の学習内容のまとめ。不正解の問題をもう一度学習する。			
成績評価方法							
定期試験50%、小テスト20%、宿題10%、成果発表20%で総合的に評価する。小テストや宿題は確認後に次回授業時に返却するので、復習に活用すること。口頭テストはその場でコメントをする。							
教科書・参考書							
美しい韓国語1－3(韓国語教育解発院)							
受講に当たっての留意事項							
前学期に学んだ文型をしっかりと理解する。毎回宿題が与えられる。 毎回授業の終わりに小テストを行うので、積極的に授業に臨むこと。							
実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性					アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表 等)の実施	
○	専門の通訳・翻訳をした経験から、韓国語と日本語の特徴を比較しながら的確に教える					○	
学習到達目標							
初級～中級程度の韓国語運用能力が身につく。							
JABEE							

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習